

交 通 部

交通死亡事故抑止総合対策の推進

県内における令和7年中の交通事故発生状況は、前年に比べ、発生件数はほぼ横ばいでしたが、死者数は大幅に減少しました。

しかし、交通死亡事故の犠牲者に占める高齢者の割合が高止まりの状態にあり、飲酒運転による交通事故も後を絶たないなど、県内の交通情勢は依然として厳しいものとなっています。

県警察では、交通死亡事故に直結する悪質危険な交通違反の取締りのほか、高齢者の交通安全対策、SNS等を通じた広報啓発活動等の強化等、自治体や関係機関等と連携して交通死亡事故抑止総合対策を推進しています。



交通事故発生状況



交通管制センターによる道路交通の安全と円滑化

交通管制センターでは、信号機を制御するコンピュータや大型ディスプレイの交通情報表示板等の交通管制システムを使って、きめ細かい交通状況の管理を行っています。

また、道路に設置している交通情報板に県内の交通状況や災害発生時の交通規制状況を表示して、ドライバーに道路交通情報をリアルタイムでお知らせするなど、安全で円滑な道路交通の確保に取り組んでいます。

施設見学も受け付けていますので、詳しくは、警察本部総務課にお問い合わせください。



交通管制センター